

令和3年7月1日

保護者様

横浜市立岡村小学校
校長 川村 真弘

夏季休業期間の水泳教室について

7月を迎え、まさに盛夏へ。皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、引き続き COVID-19 感染症が国内外で拡大し、多くの方々の生命や健康、そして生活、経済に甚大な被害を及ぼしています。特に、国内の感染状況は、未だ予断を許さない状況で、神奈川県では7月11日まで「まん延防止等重点措置」が延長されています。

このような状況ですので、先般ご連絡の通り、授業時間帯の「体育科」としての水泳学習は磯子区全体として実施を見送りました。安全対策としての指導者人数の安定的な確保が難しいこと、一人あたりの学習時間が限られ学びの目標を達成できないこと、人数が多いことで万全な感染症対策が困難であることが主な理由でした。

今年の夏季休業期間は「水」を体感し、「水」を楽しむことを目標に、短時間であっても岡村小学校のプールで「水遊び」「水泳」を少しでも味わってほしいと願い、例年通り、希望者のみで小規模ながら実施します。

あくまでも文部科学省や横浜市教育委員会のガイドラインに沿い、安全面では岡村小学校独自に公式ガイドライン以上の厳しい基準を設定して実施いたします。ご理解、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。岡村っ子に PTA スローガン、前進・挑戦・自己ベストを！

= 今年度の夏季水泳教室について =

1 決定内容 今年度の夏季水泳教室は規模を縮小して実施します。

2 理由

- 授業時間帯とは違い、指導人数を多めに確保することで安全性を向上できるため。
- 水に慣れ、水に楽しみ、水を体感することを第一の目的として、一回あたりの人数を少なく制限することで、短時間でも、水に触れる体験を味わえる。
- 人数を制限できることで、安全・安心を確保し、更衣室やその他の場面でも感染症対策を講じやすい。

3 お知らせ

- 教育課程上、未履修の状況で小学校の課程を修了することがないよう『水遊びや水泳運動などの心得・水泳事故防止に関する心得』等の学習部分は、授業時間帯で実施します。

感染症により亡くなられた方に、衷心より深くご冥福をお祈りし、療養中の皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者の皆様の多大なるご尽力に心より感謝申し上げます。

横浜市立岡村小学校教職員一同 PTA 一同